

事後評価【番号3】砂防防災課

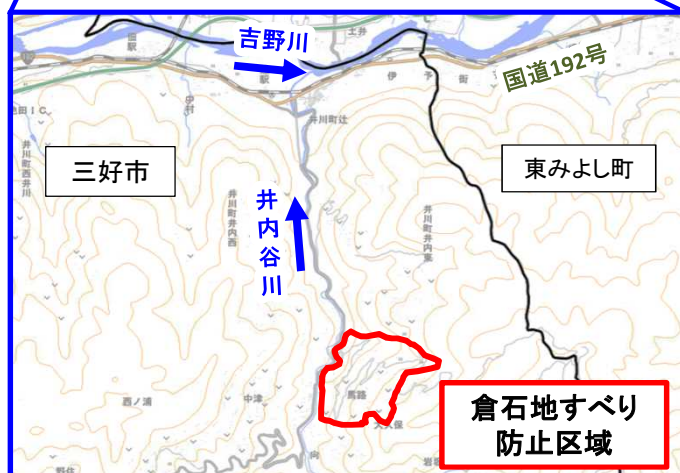
倉石地すべり防止区域
地すべり対策事業

1. 地すべり対策事業の目的

事業の目的

場 所: 三好市井川町井内東(倉石地すべり防止区域)
保全対象: 人家65戸、県道700m(避難路)、市道(避難路)、避難所等
状 況: 平成23年 台風第12号に伴う豪雨により、路面の変状や民家基礎部の崩壊など、地すべり現象が発生したことから、対策工を実施

位置図



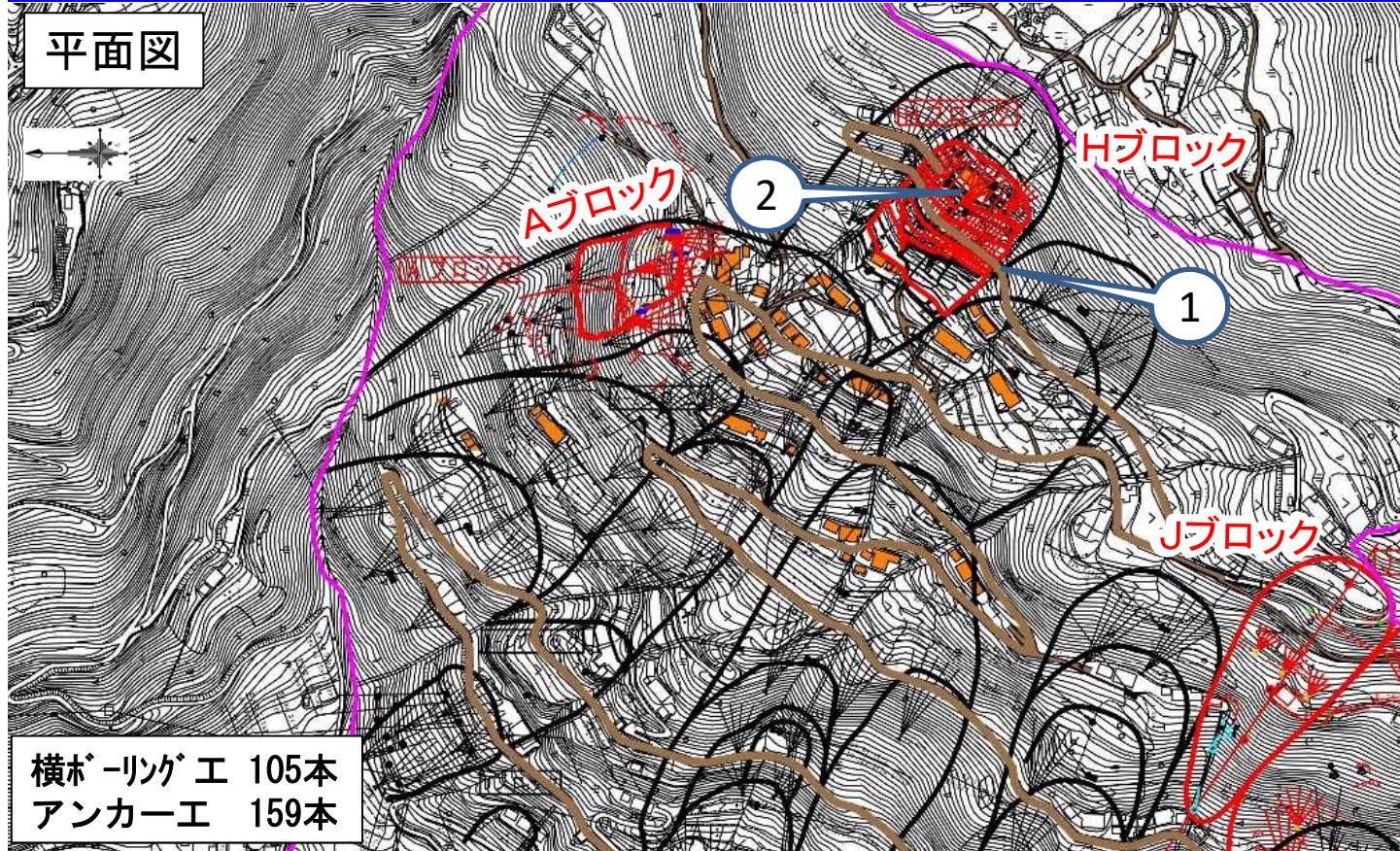
保全対象



引用: google map

2. 地すべり対策事業の概要

平面図

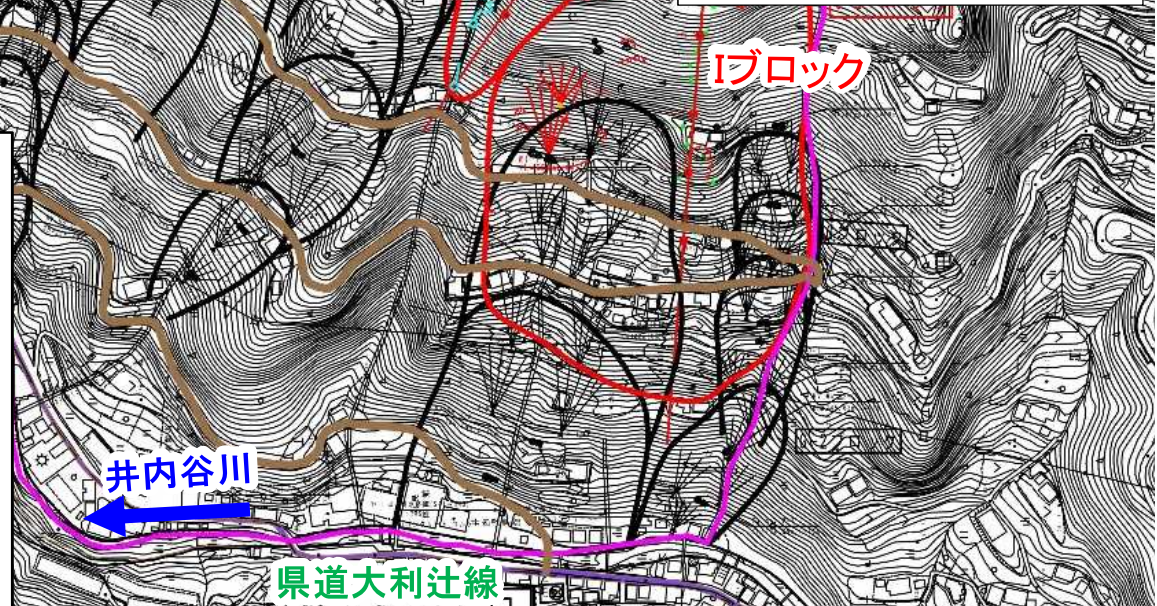
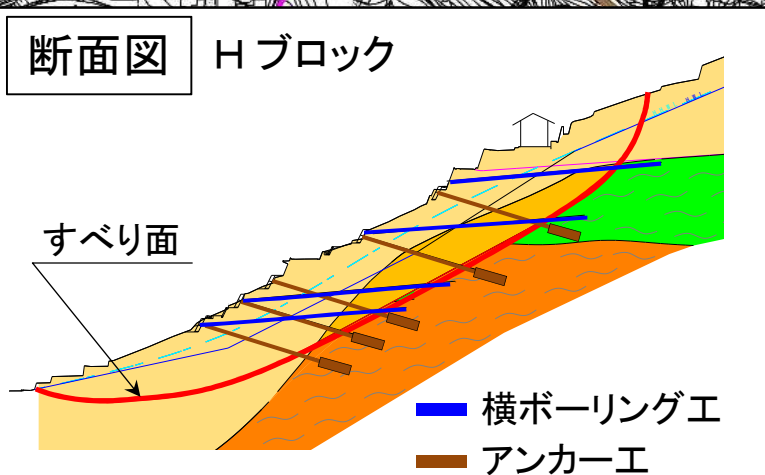


① 路面の被災状況



② 民家谷側の崩壊状況

断面図 Hブロック



3. 地すべり対策事業の効果

整備効果

- ・人家:65戸
- ・県道大和辻線 (避難路)
- ・市道(避難路)
- ・避難所(1箇所)
- ・避難場所(1箇所)

費用便益分析

B/C=9.1

事業期間:平成23年度～令和元年度

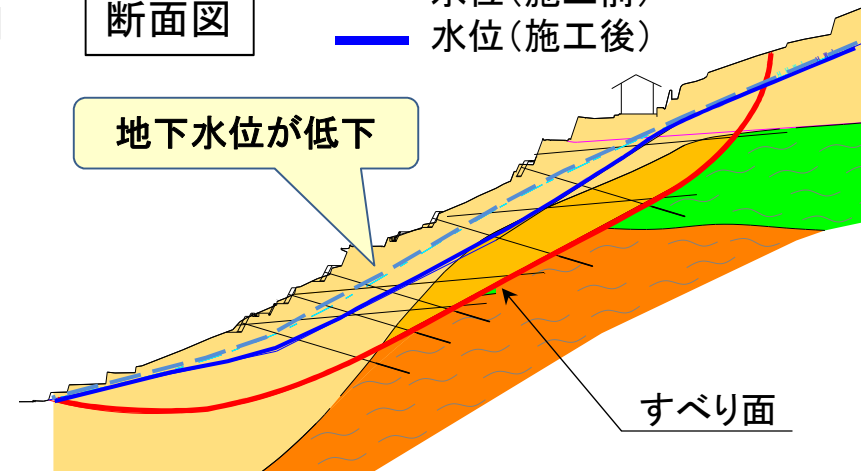
評価基準年:平成23年度

総便益:5,401百万円

総費用:596百万円

断面図

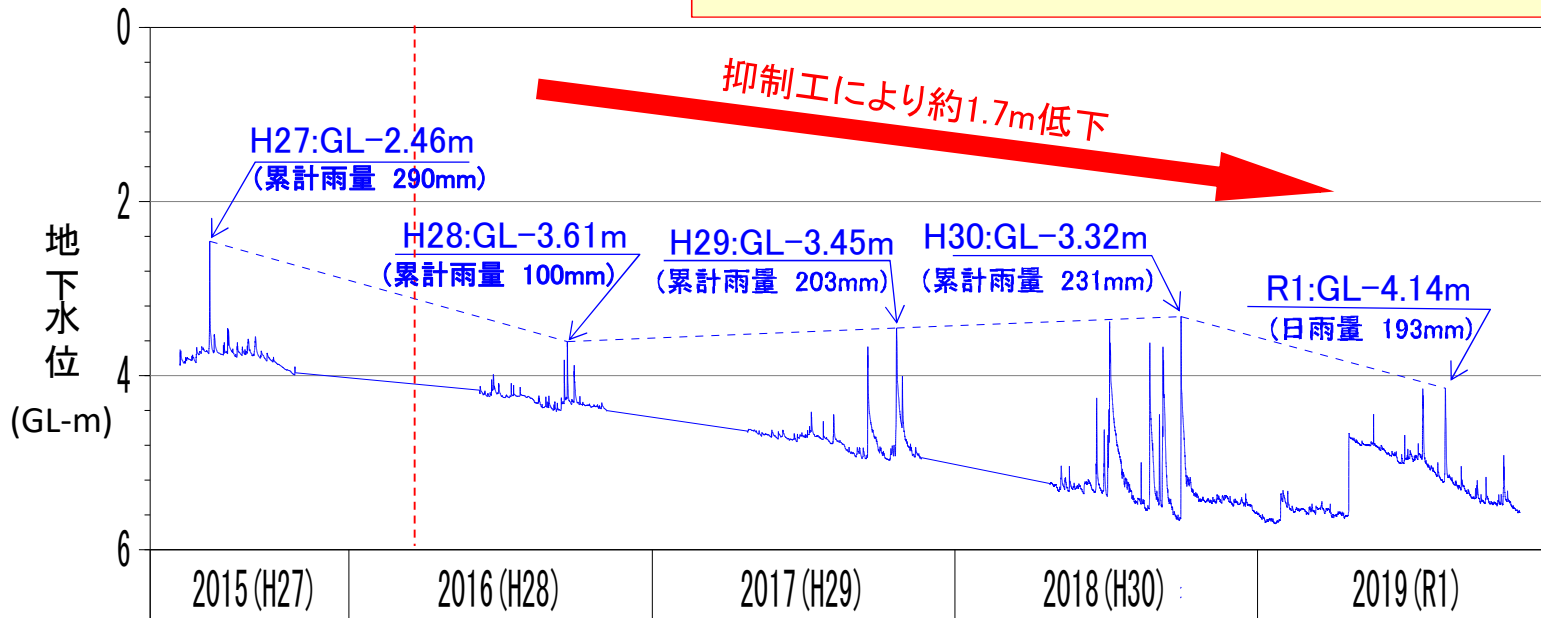
..... 水位(施工前)
 ——— 水位(施工後)



地下水位の推移

抑制工実施

- ・変位が収束し、地すべり変動が沈静化
- ・対策前と同程度の雨量でも地下水位は低下傾向



対策工



アンカー工全景



横ボーリング工

4. 砂防事業によるストック効果

○倉石地すべり対策事業では、

- ・人家65戸
- ・避難路である県道 大利辻線
- ・地域の防災施設となる避難所等を保全した

○地すべり防止施設の整備により

- ・地域住民の人命及び財産の保全
- ・避難路、避難所の確保
 - 地域の総合的な防災力向上
- ・地域の基幹路線の保全
 - 観光産業の安定

といったストック効果が期待される

地域の防災力向上

